

## 富士河口湖町議会会議録調製及び会議録検索システム運用仕様書

- 1 業務内容 本会議・委員会会議録調製 及び 会議録検索システム運用
- 2 業務期間 令和7年6月1日～令和10年5月31日  
(地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約)
- 3 発注予定数 会議録調製① (納期: 音声データ受領後5日以内のもの)  
165 時間 (音声データ時間)  
会議録調製② (納期: 音声データ受領後14日以内のもの)  
69 時間 (音声データ時間)  
会議録調製③【データ納品のみ (発注者側の校正なし)】  
(納期: 音声データ受領後14日以内)  
9 時間 (音声データ時間)  
会議録検索システム管理運用 36 か月  
※ただし、発注数は予定数のため、実際の発注数とは異なる。
- 4 落札者決定及び契約方法 入札書には、それぞれの単価に発注予定数を乗じた総額 (税抜き) を記載し、その総額が最も少ない者を落札者とする。  
契約は、合計総額の基となった項目 (時間及び月単位) ごとの単価による単価契約とする。
- 5 本会議・委員会会議録調製業務
  - ①業務内容 (1) 音声データ反訳及び会議録調製 (全ての業務)  
【対象】定例会、臨時会、予算・決算特別委員会、常任委員会  
(2) 音声データ反訳のみ (粗出し原稿作成業務のみ。電子データを納品。)  
【対象】その他の委員会等
  - ②資料送付 会議終了後、音声データ等必要書類を電子メール、郵送等の方法により速やかに受託者に送付するものとする。
  - ③会議時期 年4回 (3月、6月、9月、12月) に定例会が開催され、必要に応じ臨時会等が開催される。
  - ④会議録規格 A4判・11ポイント・横書き (42字×30行)
  - ⑤印刷部数 4部 (紐綴じ1部、製本3部)
  - ⑥納 期 (1) 議会広報作成のための粗出し原稿 (電子データ)  
①音声データ受領後5日以内 (土日祝含まず)  
ただし、会議時間が3時間を超える場合は別途協議  
【対象】定例会の一般質問、予算・決算特別委員会、常任委員会  
②音声データ受領後14日以内 (祝日含まず)

### 【対象】定例会

(2) 初校原稿：音声データ受領後 20 日以内に提出（土日祝含まず）

(3) 成果品：校正原稿受領後 2 週間以内に納品

⑦校 正 校正は 1 回とする。

⑧納品場所 富士河口湖町議会事務局

⑨料金計算 1 時間あたりの単価契約とし、会議毎に会議時間に単価を乗じて計算する。

ただし、30 分未満の端数が生じた場合は 30 分として 1 時間単価の 2 分の 1 の額で計算し、30 分以上 1 時間未満の端数が生じた場合は 1 時間として計算する。

⑩請 求 費用の請求は 1 定例会又は臨時会単位で行うこと。

⑪ そ の 他 ・国会会議録用語集及び財団法人日本速記協会発行の「標準用字用例辞典」に基づき反訳し会議録を調製すること。

・国会速記に準拠する日本速記協会に属し、1 級 2 級の速記者を擁していること。

・郵送料については、送付側の負担とする。

・本会議会議録及び予算・決算特別委員会記録については、印刷用版下データをもとに会議録検索システム「Discuss Net Premium」に掲載するデータを作成すること。

## 6 会議録検索システム運用業務

①業務内容 (1) 会議録検索システムは「Discuss Net Premium」を利用すること。

(2) 本検索システムはインターネット及び総合行政ネットワーク（L G W A N）のクラウドサービス形式で提供されること。

(3) システムの運用に必要なサーバ等ハードウェア及びソフトウェアについては、受託業者が用意をし、サービスを提供すること。

(4) サービスについては、インターネット及び総合行政ネットワーク（L G W A N）により、通年 24 時間運用を原則とする。ただし、メンテナンス等システムの停止を必要とする場合には、委託者に事前に連絡の上で行うものとする。

(5) システムの障害については、終日速やかに対応すること。また障害が発生した場合については、その発生原因等を調査の上、速やかに委託者に報告をすること。

### ②セキュリティ管理

(1) ファイアウォールおよび侵入検知装置により、不正アクセスやコンピュータウイルスの侵入を防いでいること。

(2) サーバ証明書によるサーバの正当性を確保していること。

(3) 毎年ウェブセキュリティ診断を実施し、セキュリティホールに対処している

こと。

- (4) 会議録検索システムのサービス提供者及び、データセンターは総合的な情報セキュリティ・マネジメントシステムである「ISO27001」を取得していること。
- (5) 会議録検索システムを運用するサーバは、下記の条件を満たすデータセンターに設置されていること。
  - 1) 保守員と監視システムにより 24 時間 365 日の監視を実施していること。
  - 2) 建物の強度：震度 7 に耐えうる強固な設計であること。
  - 3) 電源設備：商用電力、専用大容量自家発電機、専用無停電電源装置を備えること。
  - 4) 空調設備：冷却装置等により一定温度を維持すること。
  - 5) 消火設備：窒素ガス消火設備を備えること。
  - 6) セキュリティ：カード認証、生体認証等により入館管理が行われていること。
  - 7) 水害対策：津波、洪水による通信機械室への浸水を防止する防水扉を備えること。
  - 8) サーバ、ネットワークを二重化していること。
  - 9) サーバのハードディスクは RAID による多重化で耐障害性を高めていること。
- (6) 会議録データ更新毎にデータ及びシステムのバックアップを行うこと。

### ③会議録検索システムの機能について

- (1) シソーラス辞書を搭載し、法令・経済・公共用語、企業名用語、機関・団体名用語、時事用語、他国会標準用事例の表記がカバーできること。
- (2) システム導入実績が 480 自治体以上とし、システムの安定性を有していること。
- (3) 以下の用途に応じた専用画面を有していること。
  - 1) レスポンシブデザイン版検索閲覧画面。
  - 2) 職員専用画面。（利用統計閲覧、横断検索）
- (4) 下記の会議録閲覧機能を有していること。
  - 1) 期間（年）を指定して閲覧できること。
  - 2) 一つの会議内の日程一覧が表示できること。
  - 3) 一つの日程内の発言者一覧が表示できること。
  - 4) 目次の頁番号から対応するページリンクができること。
  - 5) 目次の指定文字列から関連する発言（資料含む）へリンクができること。

- (5) 下記の会議資料表示機能を有していること。
  - 1) 一つの資料内の文書一覧が表示できること。
  - 2) 任意の資料から、次前の文書が表示できること。
- (6) 下記の会議検索機能を有していること。
  - 1) 会議録を発言単位、会議資料を文書単位で検索できること。
  - 2) 年毎にヒットした発言数を日程単位で表示できること。
  - 3) 一つの日程内のヒット発言のヒット箇所前後の内容一覧が表示できること。
  - 4) キーワードを指定して検索ができること。
  - 5) 単一のキーワード入力欄に空白区切りで複数（4語以上）のキーワードが指定できること。また、複数のキーワードは、すべて含む（AND）、いずれか含む（OR）が指定できること。
  - 6) キーワードの英字大小文字を同一視できること。
  - 7) 関連語も併せて検索ができること。
  - 8) 会議の種類（定例会・臨時会・委員会・他会議・資料）を指定して検索できること。
  - 9) 開催した年を指定して検索ができること。
  - 10) 発言の種類（目次・名簿・議題・議長・質問・答弁・一覧・文書）を指定して検索ができること。
  - 11) 発言者を指定して検索ができること。
  - 12) 統一した名前で異なる記載の発言者を検索できること。
- (7) 下記の利用環境変更機能を有していること。
  - 1) 文字サイズの拡大／縮小できること。
  - 2) 閲覧画面の配色を複数のパターンから選択できること。

#### ④レスポンシブデザイン版検索閲覧画面について

- (1) マルチデバイス対応として、PC・スマートフォン及びタブレット端末（AndroidOS・iOS）からの利用が可能であることとし、Web 標準 HTML5 対応であれば、専用のソフトウェアは不要であること。
- (2) 利用できるブラウザは Windows については、Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版、Mozilla Firefox 最新版、Mac については Safari とする。
- (3) スマートフォンは Android 最新版の Google Chrome、iOS 最新版の Safari とする。
- (4) レスポンシブデザイン版では、設定機能により下記の機能を有していること。

- 1) 配色パターンにより表示色の変更ができること。
- 2) 閲覧履歴から検索できること。
- 3) 検索履歴から検索できること。
- 4) 会議録表示方式が変更できること。
- 5) 文字サイズが変更できること。
- 6) オンラインヘルプが利用できること。

#### ⑤職員専用画面について

- (1) ID とパスワードを用いたログイン認証により利用者の制限を行えること。ID は登録・変更・削除でき、各 ID に対するアクセス権を設定できること。
- (2) 発言集作成機能について
  - 1) 対象とする会議を年、会議種別、会議名から指定できること。
  - 2) 発言者（複数指定可）を指定して発言集を表示できること。
  - 3) 議題もしくは、発言箇所のリストを抽出した発言集を表示できること。
  - 4) 議長の発言を抽出した発言集を表示できること。
  - 5) 表示した発言集の印刷・ダウンロードができること。

#### ⑥横断検索機能について

- (1) 「Discuss Net Premium」を導入している自治体、概ね 300 自治体以上に対して横断的に検索ができること。
- (2) キーワードの入力もしくは、よく入力されるキーワードの選択により横断検索ができること。
- (3) キーワードの入力・年の指定・検索対象（発言・目次／名簿／議題・資料）の選択ならびに、検索対象の自治体の選択から詳細な横断検索ができること。
- (4) 検索対象の自治体は、カテゴリ別・自治体種別・地域・50 音順から選択できること。

#### ⑦利用統計閲覧について

- (1) 日別、月別、年別のアクセス数の閲覧ができること。
- (2) ログ情報のエクセル形式でダウンロードができること。

#### ⑧データ登録 令和 7 年 6 月 1 日～令和 10 年 5 月末日までに行われた本会議、予算・決算特別委員会等のデータを、テキストデータ受け渡し後、7 営業日以内に会議録検索システムで使用可能な状態にすること。

#### ⑨システムの管理、保守

会議録検索システムのシステムに障害が発生した場合、良好な稼動状況得るために、システムの更新、あるいは修正を行う。

会議録検索システムのバージョンアップ（機能変更・機能向上）があった場合、事

前に通知し、バージョンアップをする。

甲乙が円滑に保守を行うため必要な場所、並びに時間を乙に提供するものとする。

⑩個人情報保護について

この業務を処理するため個人情報を取り扱う場合は、個人情報保護のため秘密等の遵守しなければならない。

⑪著作権 この契約による会議録検索システム用会議録データの著作権は委託者に帰属する。

⑫費用請求 料金は1月あたりの単価契約とし、受託者から委託者への費用の請求は年度毎に行うものとする。

7 その他

- ・実績と信頼性のある会議録検索システム等を取り扱い、一貫したデータベース入力・管理の対応が取れていること。また、その電算事業に対して、セキュリティ対策を講じていること。
- ・その他作業の内容については、町担当者と協議の上、決定すること。
- ・本仕様に特に定めのない事項については、その都度両者協議して定める。